

※水色と黄色のセルは回答必須。薄緑色セルは任意。申請書の段階から項目3に変更があった場合、直接入力の上書きして下さい。

(一財)全国地域情報化推進協会 御中

報告日 令和4年9月21日

送信先: report@r-ict-advisor.jp

派遣決定番号

報告回次 2日目

## 令和4年度 地域情報化アドバイザー制度活用報告書

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

### 1. 申請団体情報

#### 1-1. 申請団体

団体名	山都町役場	代表者名	山都町長 梅田 穰
担当者部署	企画政策課	連絡先電話番号	0967-72-1214
担当者役職	主査	担当者氏名	田中 秀穂
		連絡先E-mail	
住所	861-3592 熊本県山都町浜町6番地		

#### 1-2. 推薦団体（「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力）

### 2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	高橋 邦夫
評価	大変よい
上記評価の理由（どのようなところがよかったか等詳細に）	一般職及び管理職を分けて9月14日、15日にDX講演会を開催していただきました。一般職向け講演会では自治体DXにより業務にもたらす価値創造や町民にもたらす効果について説明頂いた。また、職場環境の体制についても、ご支援いただいた。
アドバイザーへの要望事項	特になし。

### 3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

3-1. 対応日・時間	派遣日予定日（応募依頼より）	支援内容（応募依頼より）	期日・支援内容の変更あり	WEBでの手続き日	受付番号
	令和4年8月4日	講演	有	令和4年7月15日	137
	実施した派遣日	実施した支援内容	開始時刻	終了時刻	内休憩時間（分）
	令和4年9月14日	講演	15時00分	17時00分	0
				活動時間（分）	120

### 4. 報告書に関しての地域情報化アドバイザーホームページ「派遣事例」への掲載許可

掲載許可	<input type="radio"/> 掲載可
------	---------------------------

<https://www.r-ict-advisor.jp/cases-case-good-practices/past-year-all-houkoku/>

### 5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性（職員、一般、企業等）について【自由記述】 山都町職員（一般職）	人数 24人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果	事業の課題・問題点（具体的にご記入下さい） 本町は本年4月に「山都町DX推進計画」を策定しており、この計画を遂行するためには、職員一人一人が町のビジョンを描きつつ、実現に向かって自ら実践しようとする意識を醸成することが重要であり、課の枠を超えて全庁横断的に取り組む必要がある。また、職員が当事者意識を持って自治体DXを積極的に推進していくには、各業務部門の職員が持つ業務の知識・課題を見つける能力と行動力が必要であり、スキルセットの体得とリテラシーの底上げが課題となっている。	
支援により目指す成果（具体的にご記入下さい）	職員が担当業務のみで考えるのではなく組織全体を意識したDXに取り組み、全庁横断的な攻めのデジタル変革を目指す。その手法の一つとして、デジタル技術を活用した事業の検討を行う。	
アドバイザーに支援を受けた内容（具体的にご記入下さい）	「DXで変える、変わる自治体の新しい仕事の仕方」について、講演を頂いた。 第1部「なぜ今自治体DX推進なのか」 第2部「自治体の働き方改革とは」 第3部「デジタル化を進めるとは」 第4部「ニューノーマルを見据えた自治体の働き方」	
支援を受け改善又は解決された内容	DXによって、デジタル化に伴う選択肢を増やすだけでなく、まずは事務のあり方を変える業務改革（アナログな部分の改革）が必要であることが理解できた	

(具体的にご記入下さい)	※「アンケート」は部分の改善が必要であることが判明した。	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 (具体的にご記入ください)	特になし。	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。) アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい	②次年度に予算化を図り推進する
事業の最終的な目指す姿	人材育成を図り、業務改革によって「業務の効率化」と「市民の利便性向上」を図る。。	

未記入のセルが有ります。以下の項目に水色と黄色のセルが残っていないかご確認ください。  
 なお、＜その他＞を選択した場合、具体的な記入が必要となりますのでご注意ください

1-1.

## 6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真(JPEG)」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。



